2007 年度

科目名	対象学科・学年	担当者
ピアノSⅡ	教育教福３回生	植條　勝子

授業テーマ
ピアノ実技

授業の概要と目標
集団レッスンによりピアノ実技を習得する。教則本による基本的な奏法と、音楽指導者（保育者）として必要な幼児の歌の伴奏や弾き歌いに習熟する。子どもの音楽性を引き出すために、年間カリキュラムを別に定める中でグレード別課題曲数十曲を提示し、全曲を弾きこなしてレベルアップに努める。また音楽体験をとおして弾く楽しさを実感し、柔軟な演奏による豊かな表現力を培う。

評価方法
教則本・保育教材から課題曲を提示し、前期・後期２回の実技試験の得点合計を総評価とする
出席点・グレード点も加算する

テキスト	著者	出版社
バイエル教則本・ブルグミュラー２５の練習曲・ソナチネ・アルバム等 保育教材はその都度楽譜を配布する		
参考書	著者	出版社

授業スケジュール・内容

１．グレード決定　　担当者と面談の上グレードを決定する
使用する教則本を確認する

２．レッスン開始　　グレード別に楽曲の理論的理解と模範演奏により曲のイメージを捉える

↓
↓　　この間不定期に演奏発表を実施する

１０．前期試験課題曲を提示する

１１．課題曲を中心としたレッスンを開始する

↓

１５．前期実技試験

１６．グレードの確認をし、レッスンを開始する

↓　　前期と同様に理論的理解と模範演奏により曲のイメージを捉える
↓　　読譜力を高めるための練習方法も取り入れる
↓　　この間不定期に演奏発表を実施する

２５．後期試験課題曲を提示する

２６．課題曲を中心としたレッスンをする

↓

３０．後期実技試験